

団体名	秋田地域留学生等交流推進会議							
事業名	第三の故郷を見つける農家民泊2017							
実施期間	平成29年11月4日(土)～5日(日)及び11月26日							
場 所	仙北市西木町							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	37		13	16	2	5		73名

<実施内容>

「第三の故郷を見つける農家民泊」と題し、留学生の出身地、秋田県内での勉学・生活の地に加え仙北市西木町を第三の故郷として見つけ出してもらうことを目標としたツアーです。今年度で9度目の開催となり、秋田県内の留学生や日本人学生と地域農家の方々とがグリーン・ツーリズムを通じて交流を深めました。

この事業では、二回の農業体験プログラム(農業体験ツアー、収穫感謝祭ツアー)を実施しました。11月4日、5日の農業体験ツアーでは各農家に分かれて、農作業と民泊を体験しました。ツアー1日目は、農家ごとに薪運びやきりたんぼ作り、着物の着付けや、収穫した野菜での料理作り、染物体験など、地域性と各農家の特色を生かした体験が行われました。ツアー2日目は、参加者全員が一堂に会し、各農家で作った料理を持ち寄っての食事会と1日目の振り返りを行いました。

11月26日の収穫感謝祭ツアーでは、笹の葉餅作りや餅つき体験とともに、11月4日、5日のツアーで撮影した写真を使い、グループごとにアルバム作成を行いました。作成したアルバムは農家の方へプレゼントとして贈りました。普段の学生生活では体験することのできない農家での体験や地域の人々との交流は留学生・日本人学生ともに満足感が高く、意義深い行事であったとの声が多く聞かれました。

<記録写真>



農業体験ツアー集合写真



きりたんぼ作り



薪運び

<参加者からのコメント>

金ハンソルさん(韓国)/Kim Hansol

平成29年11月4日の朝、農業体験ツアーが始まりました。私は田舎出身で畑は慣れています、そこで育てる農作物が他の種類のもので面白かったです。私の国と日本の農業の違いと日本の独特さを学びました。夜ご飯はハタハタときりたんぼがメインメニューでした。きりたんぼは、班員全員で作りましたが、きりたんぼが好きな私はこの体験が初めてなのでとても面白かったです。夜ご飯も全部美味しかったです。このツアー通じて日本の農家の特殊性と日本の優しい心を学びましたし大切な思い出を得ました。

また、2週のあと、11月26日日曜日に収穫感謝祭ツアーがありました。先の体験ツアーの最後の場所だった西木カタクリ館へ到着して能美さんと会いました。また会えて本当にうれしかったし、能美さんも私たちを歓迎してくれました。参加者全員が外に出て、もちつきをやりました。私もやりましたけど、意外に杵が重くて思ったよりうまくできなかったですが、初めてやったもちつきだから面白かったです。作ったもちを使って、ひな祭りの時に食べるもちを二つ作りしました。これもはじめてやったことで面白い、おいしかったです。日本に来て、和食や農家の食事を食べる機会がなかったですが、今回おいしい料理をたくさん食べました。食べながら能美さんと話し合いましたが、まだ私は日本語がうまくないけど、対話するときいつも笑顔で話を最後まで聞いてくださって優しさを感じました。普通の生活で感じなかった農家体験の特有の暖かな人の心を感じました。その日は雪がたくさん降って雪景色が立派でした。今回のツアーが全部終わって能美さんと挨拶をしましたが、情が湧いて別れるのが残念でした。この農家体験のプログラムで日本特有の農家文化も体験したし、人の優しさも感じました。参加してとても良かったです。次に機会があったら是非参加したいです。この大事な経験をできるようにしてくれてありがとうございます。

鄭化氷さん(中国)/Zheng Huabing

普段、伝統的な日本らしい家になかなか泊まることができなく、来る前に頭のなかで、「どんな人々に会えるか、どんなスケジュールなのか」を想像し、今回の農家体験に対してすごく楽しみにしていました。

初日は、まずお茶を飲みながら自己紹介をして、そして砂絵美さんが用意してくださった昼食を食べました。そして最も感じたのが、そこに座っている人たちは皆初対面なのに、長い知り合いみたいに自然に話したり笑ったりすることです。それは、砂絵美さんがすごく親切でフレンドリーに声をかけてくださったおかげで、私達がすぐに新しい環境に溶け込むことができるようになったと思います。

ゆっくり昼を過ごしたら、着物の体験が始まりました。着物の着方を教えてくださいながら着付けて頂いた砂絵美さんとお母さんのおかげで、日本女子っぽく写真が取れるようになり、いい記念になりました。季節の原因で、田んぼに行けなかったですが、自家菜園の方で農業体験を行うことができました。季節の果物と野菜がいっぱいで、どちらも美味しかったです。

翌日の朝には、おにぎりを作ってみました。なかなか三角になれないこととか、中身が出ているなどの問題を起こしてしまいましたが、やっぱりみんなとやるとすごく楽しくなります。

11月26日には餅つきとアルバム作りを行いました。餅つきは日本の伝統として海外でも流行っていて簡単に操作できそうに見えますが、実は重くて難しかったです。

今回このイベントを通して、まず普段触れることができない農家さんたちとのつながりが築かれ、これからさらに強くなるようにしたいです。私は地域文化学科に所属し、私自身は地域の人文について興味を持っていますが、なかなか実際に地域と触れながら地域の文化を学ぶのが難しいです。今回は地域の人々と交流できた上に、仙北という地域に興味を持つようになりました。次はみんなと一緒に来ることが難しいと思いますが、私たち三人はまたお邪魔したいと思っています、このような地域間のつながりを大切にしたいです。

楽しい体験、本当にありがとうございました！